



市議会議員
砂田喜昭
Tel 67-4322



参議院議員
たけだ良介
前衆議院議員
藤野保史

参議院議員
井上哲士
衆議院議員
笠井あきら

ロシアのウクライナ侵略に断固抗議

反戦行動 世界中で 市民が！ ロシアでも 科学者やスポーツ界も

ロシアは2月24日、ウクライナにロシア軍を侵入させ、各地で武力攻撃を始めました。これに対して世界各地から「ロシアのウクライナ侵略反対」「戦争反対」「ロシアはウクライナから出て行け」と抗議の声が沸き起こっています。

国連で80カ国が「侵略非難」決議案に賛同しています。

ロシア国内でも53都市で反戦行動がくり広げられ、ロシアの科学者と科学ジャーナリストが「断固として反対を表明する」との公開書簡を発表、25日までに2000人が署名しています。

国際オリンピック委員会や国際パラリンピック委員会も強い「非難」を表明しています。

日本共産党は、世界中の国々と市民社会が「ロシアは侵略を止めよ」「国連憲章を守れ」、この一点で声を上げ、力をあわせることを呼びかけています。

小矢部でも 「ロシアは侵略を止めよ」とアピール 小学生やトラック運転手も共鳴

憲法をまもる小矢部の会も28日朝、津沢の五差路交差点で「ロシアは侵略行為を止めよ」「戦争反対」「ロシアのウクライナ侵略弾劾」など手書きのプラスターを掲げてアピールしました。登校途中の小学生が手を振っていききました。大型トラックの運転手も手を振って共鳴してくれました。地域から、日本から、そして世界中でこの声を上げ続け、平和をとり戻しましょう。



県業局 上水道料金の負担軽減へ

県議会県土木農林水産委員会が2月21日開かれ、県企業局より西部水道用水供給事業の料金制度を見直し、基本料金と使用水量に応じた従量料金の「2部料金制」にすると報告されました。

いま開会中の2月県議会に条例改正案が提案されています。現在は責任水量制で、県企業局から受水量が割り当てられていますが、これを改め、基本水量は従来の責任水量の約65%で単価は1立方メートル60円となります。使用水量に応じた従量料金は1立方メートル20円とします。

小矢部市の対応が焦点
これまでは市民に水道料金値下げ
これまで責任水量1立方メートル65円でしたから、企業局から受水している4市（小矢部市、氷見市、高岡市、射水市）全体で1億2千万円の負担軽減となります。人口減少に伴い4市からの強い要望

22年度予算案概要(その3)

★市議会YouTubeライブ配信 39万8千円

これまでの録画配信に加えて、インターネットでも実況中継できるようにします。

★市役所内Wi-Fi環境整備 33万8千円

オンライン会議などに対応します。公民館にも光回線、Wi-Fi利用可能に。 101万8千円

★剪定枝処理機購入 30万円

枝45ミリに対応するエンジン式の破砕能力の高い機械を導入します。